


アストのなっとく講座 ～「2025年問題」って ご存知ですか? 編～


 寿寿 (じゅじゅ)・・・しっかり者のお姉さん猫


 はっぱ・・・わがまま、気まぐれな妹猫


 「2025年問題」って知ってる?

2025年問題っていうのは、日本の高齢化率がさらに増加して、いまの「超高齢社会」を超える状態になること。

 超を、超える…何かわかんないけどすごそうじゃ。具体的にどんな?

 日本は、いまの時点でも少子高齢社会の状態よね。高齢化率21%以上の「超高齢社会」。これが、2025年頃には最も人口が多い団塊の世代が75歳を迎え、4～5人に1人が後期高齢者(75歳以上)の状態になるの。福祉・社会保障の負担が今以上にものすごく増えてしまうことを、2025年問題と呼ぶのよ。

 な、なんかすごそうだけど…いまいちピンと来ないわねえ。

 まあ、そうよね。65歳以上を支える現役世代の割合を、分かりやすく見ていきましょう。

▶▶57年前(1965年)・・・「胴上げ」

かなり沢山の人数で支える感じで、支える側も余裕がありそうよね。


▶▶12年前(2010年)・・・「騎馬戦」


ずいぶん土台の人数が減って、一人でも気を抜いたら崩れそうな状態。


▶▶28年後(2055年)・・・「肩車」


そして。ついにマンツーマン!!

高齢者の皆さんは今の自分たちの土台を作ってくれた偉大な先輩たち。勿論しっかり支えていきたいし、そのつもりです…が! だいぶ苦しい(涙)という状態に。

 えええ!! こんなんじゃ、将来が不安になっちゃうじゃ。


 医療費負担の増加、年金の支給開始時期の繰り下げ、介護費用負担の増加…。「国の財政が破綻する可能性がある」なんて言ってる専門家も。そうなると、結果的に国民の資産に直撃することになるわよね。

 え? じゃあ、自分達のお財布からお金を出すしなくなること? お給料だって増えないのに? んもう! 考えただけでぞっとしちゃったわよ!


 そうでしょう? じゃあ次に。一般的な「介護に必要な費用」を見ていきましょうか。


 ■一時的にかかる費用・・・およそ70万円


- ・住宅改修費用
- ・福祉用具のレンタル、購入

 ■毎月かかる費用・・・およそ7～8万円

・自宅での訪問介護、短期の施設利用

 介護の期間は、およそ5年と言われているの。つまり、500万～600万円はお金を用意しておかないとダメってこと! 今すぐボンと出せる600万円、持っているから? 持っている場合は良いの。それを介護に充てれば良いだけだからね。

 えええ…そんなん持ってないわよ! ちょっと考えといた方が良いのかしら。

 まだまだ先、と流す前に! 一度真剣に考えてみて下さいね。

アストのほけん

 **0120-57-2760** 長野県諏訪市南町10-5

■定休日/土日祝日 ■営業時間/10:00～19:00

E-mail:ast@view.ocn.ne.jp HP:https://astnohoken.com/